

■石川丈山 家康配下の武士で軍令に背き罰せられて出家、のち詩仙堂を建てて詩文に遊び、江戸漢詩人の祖となった。

いしかわじょうざん

賤ヶ岳の戦・1583＝ 三河で生まれた。

秀吉全国統一1590＝ 7歳：

文禄の役・・・1592＝ 9歳：

関白秀次事件1595＝12歳：父に背いて家出、忍城の城番をしていた大叔父を頼った後、

豊臣秀吉没・1598＝15歳：松平正綱の尽力で、**徳川家康の御納戸役として近侍する。**

関ヶ原の戦・1600＝17歳：

朱印船制始・1601＝**18歳**：

武芸に秀でただけでなく、

家康駿府退隠1607＝24歳：駿府城火災の際、猛火の中から頼房を救い出すなど、胆力にも優れ、

琉球使始・・・1610＝**27歳**：

家康の寵愛を受ける一方、興津の臨濟宗清見寺の説心のもとで禅の修行をしたり、幕府儒官となる林羅山と漢詩などで親交する。

大坂夏の陣・1615＝32歳：**大坂夏の陣に戦功があったが、軍令に背いたかどで罰せられて出家。禅を学び、**

徳川家康没・1616＝33歳：

吉原遊郭始・1617＝34歳：**羅山の師・藤原惺窩に入門したが、**

菱垣廻船始・1619＝**36歳**：**儒学に関心を抱けず2年程で離れ、放浪の旅に出、**

故郷の三河に戻って母とともに暮らした後、

徳川家光将軍1623＝40歳：**母を連れて京都に移住した。旧友で京都所司代の板倉重宗の弟・重昌の配慮で、安芸の浅野家に出仕、**

・・・・・・1628＝**45歳**：

徳川秀忠没・1632＝49歳：

参勤交代始・1635＝52歳：**母が死去したため、致仕しようとしたが許されず、**

東照宮完成・1636＝53歳：***有馬温泉で湯治すると称して出奔、大坂から京都に入って姿をくらまし、竹林の中に隠家を求めて睡竹堂と名づけて隠棲、**

島原の乱始・1637＝**54歳**：***朝鮮通信使で詩学教授の権*と対面、文戦で“日東の李杜”と呼ばれるほどの力を示す。**

島原の乱終・1638＝55歳：**その記録をまとめて“日本一の詩人”としての文名が高まり、浅野家からも黙認、門下生・使用人の数も増大したため、この年の<島原の乱>で重昌が戦死後、重宗からの幕府への出仕の勧誘を受けるも謝絶して、**

家光鎖国完成1641＝58歳：***浅野公からの資金も得て京都の一乗寺村に詩仙堂を営み、以後、詩文に遊ぶ生涯を送り、**

初の高札・・・1642＝59歳：**狩野探幽の三十六詩仙の図像に隸書の詩を書き込んで長押しに飾り、以後、それを終生の友としながら、**

寛永飢饉終・1643＝60歳：**羅山父子と「凹凸*十二景」を選定。**

明滅亡・・・1644＝61歳：**板倉重宗から、亡国の危機に瀕した明国への援軍要請に応じるべきかを問われて、反対の意見を具申。**

・・・・・・1646＝**63歳**：

徳川家光没・1651＝68歳：郷里三河へ戻ることを申し出て拒否される。

全身のあちこちに病をかかえながらも、詩仙堂に籠って強靱に生き続け、詩作の一方、隸書の名手として諸所の額などを書き、

・・・・・・1655＝**72歳**：

明暦の大火・1657＝74歳：

・・・・・・1664＝**81歳**：

・・・・・・1671＝88歳：詩文集「新編覆醤集」を刊行。

東西海運確立1672＝89歳：**没した。**

没後、江戸時代最初の詩論書である「詩法正義」、「北山紀聞」が刊行された。漢詩文がまだ儒学に従属していた江戸初期に、儒学に関心を示さず、詩文をもっぱらとした点で、江戸時代の漢詩人の祖とされる。

中菫英助「艶隠者」、「この人どんな人」、「没年日本史人物事典」、平凡社百科事典、